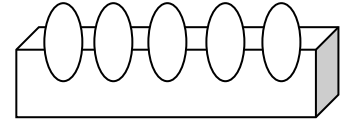


学 年  
3年ふく習

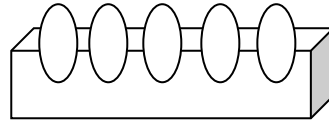
あまりのあるわり算⑤

年 組 名前

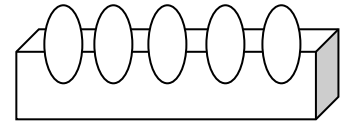
- 1 40人の子どもたちが、長いすに5人ずつすわります。  
みんながすわるには、長いすは、いくついらいますか。



式 ( )



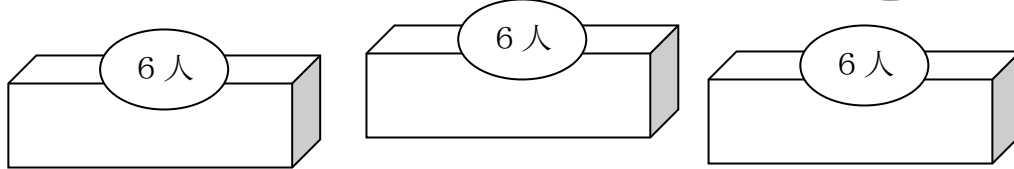
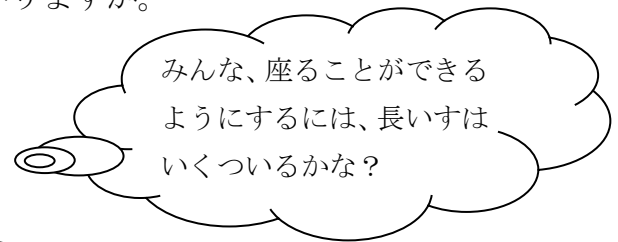
答え ( )



- 2 40人の子どもたちが、長いすに6人ずつすわります。  
みんながすわるには、長いすは、いくついらいますか。

式 ( )

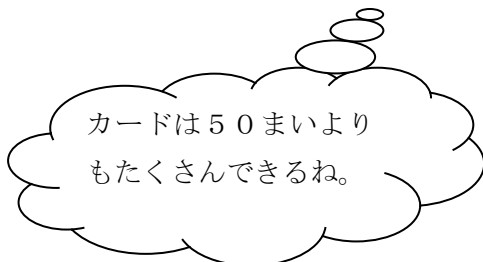
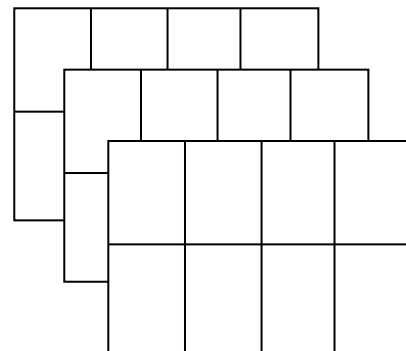
答え ( )



- 3 1まいの大きい紙をきって、8まいのカードをつくります。  
50まいのカードをつくるには、何まいの大きい紙がいらいますか。

式 ( )

答え ( )



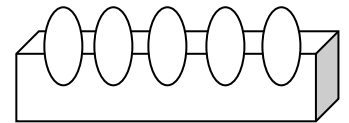
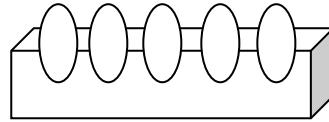
学 年  
3年ふく習

あまりのあるわり算⑤

- 1 40人の子どもたちが、長いすに5人ずつすわります。  
みんながすわるには、長いすは、いくつありますか。

式 (  $40 \div 5 = 8$  )

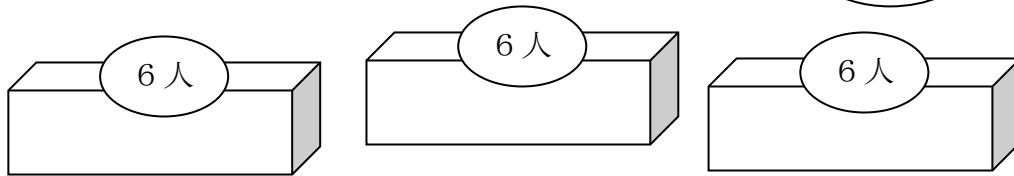
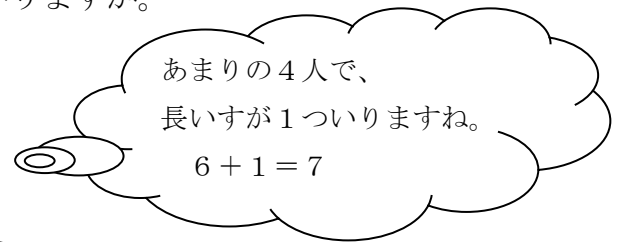
答え ( 8つ )



- 2 40人の子どもたちが、長いすに6人ずつすわります。  
みんながすわるには、長いすは、いくつありますか。

式 (  $40 \div 6 = 6$  残り 4 )

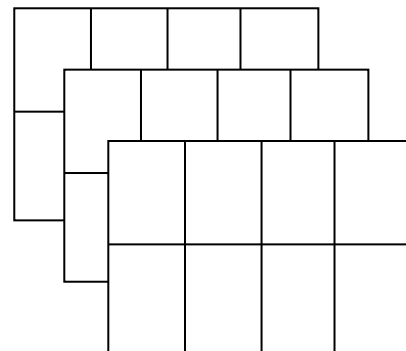
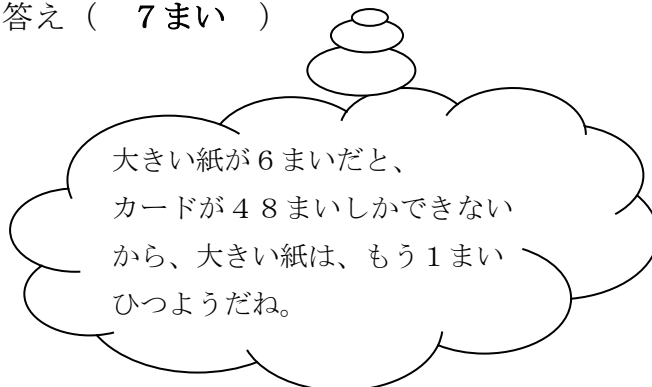
答え ( 7つ )



- 3 1まいの大きい紙をきって、8まいのカードをつくります。  
50まいのカードをつくるには、何まいの大きい紙がいりますか。

式 (  $50 \div 8 = 6$  残り 2 )

答え ( 7まい )

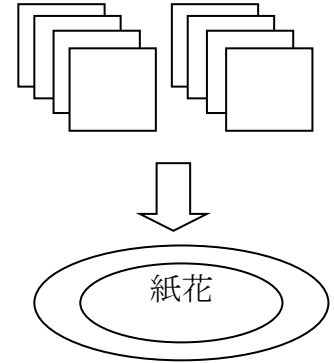


学 年  
3年ふく習

あまりのあるわり算⑥

年 組 名前

- 1 ひとつの紙花をつくるのに、色紙を8まい使います。  
色紙48まいでは、紙花をいくつつくることができますか。



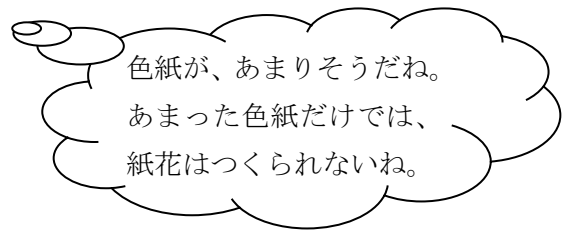
式 ( )

答え ( )

- 2 ひとつの紙花をつくるのに、色紙を8まい使います。  
色紙60まいでは、紙花をいくつつくることができますか。

式 ( )

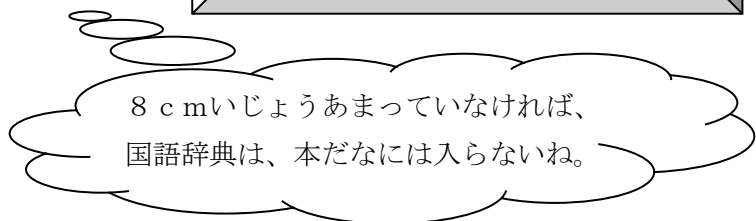
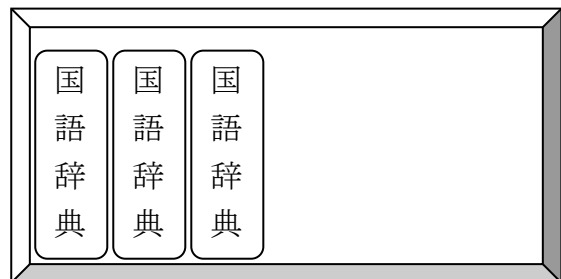
答え ( )



- 3 はばが50cmの本だなに、あつき8cmの国語辞典は何冊はいりますか。

式 ( )

答え ( )



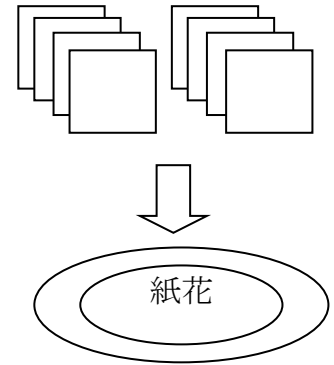
学 年  
3年ふく習

## あまりのあるわり算⑥

- 1 ひとつの紙花をつくるのに、色紙を8まい使います。  
色紙48まいでは、紙花をいくつつくることができますか。

式 (  $48 \div 8 = 6$  )

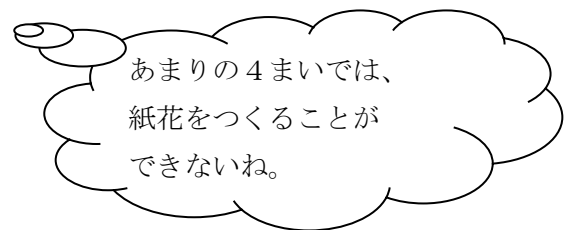
答え ( 6つ )



- 2 ひとつの紙花をつくるのに、色紙を8まい使います。  
色紙60まいでは、紙花をいくつつくることができますか。

式 (  $60 \div 8 = 7$ あまり4 )

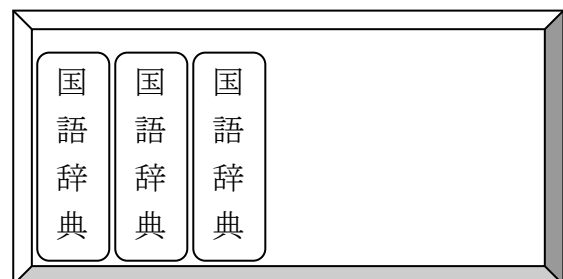
答え ( 7つ )



- 3 はばが50cmの本だなに、あつき8cmの国語辞典は何さつはいりますか。

式 (  $50 \div 8 = 6$ あまり2 )

答え ( 6さつ )



あまりの2cmには、  
国語辞典はいらないね。

学 年  
3年ふく習

あまりのあるわり算⑦

年 組 名前

- 1 このカレンダーは、ある年の11月のものです。一週間は、日～土の7つの曜日があります。11月は30日まであります。

| 日  | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  |
|----|----|----|----|----|----|----|
|    |    | 1  | 2  | 3  | 4  | 5  |
| 6  | 7  | 8  | 9  | 10 | 11 | 12 |
| 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 |
| 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 |
| 27 | 28 | 29 | 30 |    |    |    |

- ① 11月9日は、何曜日ですか。

( )

- ② この11月に、土曜日は何回ありますか。

( )

- ③ 7日、14日、21日、28日は、月曜日です。この7、14、21、28は、すべて、ある同じ数でわると、わり切れます。その数は、なにでしょうか。

$$7 \div \bigcirc =$$

$$14 \div \bigcirc =$$

$$21 \div \bigcirc =$$

$$28 \div \bigcirc =$$

( )

- ④ 木曜日の数を、③で答えた数でわると、いつもあまりはいくつになるでしょう。

$$3 \div \triangle = 0 \text{ あまり } \square$$

$$10 \div \triangle = 1 \text{ あまり } \square$$

$$17 \div \triangle = 2 \text{ あまり } \square$$

$$24 \div \triangle = 3 \text{ あまり } \square$$

その数 ( ) あまり ( )

- ⑤ ③で答えた数でわると、いつも6あまるのは、何曜日の数でしょうか。

( )

学 年  
3年ふく習

## あまりのあるわり算⑦

- ① このカレンダーは、ある年の11月のものです。一週間は、日～土の7つの曜日があります。11月は30日まであります。

| 日  | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  |
|----|----|----|----|----|----|----|
|    |    | 1  | 2  | 3  | 4  | 5  |
| 6  | 7  | 8  | 9  | 10 | 11 | 12 |
| 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 |
| 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 |
| 27 | 28 | 29 | 30 |    |    |    |

- ① 11月9日は、何曜日ですか。

( 水曜日 )

- ② この11月に、土曜日は何回ありますか。

( 4回 )

同じ曜日の数は、  
7ずつふえているね。

- ③ 7日、14日、21日、28日は、月曜日です。この7、14、21、28は、すべて、ある同じ数で割ると、割り切れます。その数は、なにでしょうか。

$$7 \div \bigcirc =$$

$$14 \div \bigcirc =$$

$$21 \div \bigcirc =$$

$$28 \div \bigcirc =$$

( 7 )

- ④ 木曜日の数を、③で答えた数でわると、いつもあまりはいくつになるでしょう。

$$3 \div \triangle = 0 \text{ あまり } \square$$

$$10 \div \triangle = 1 \text{ あまり } \square$$

$$17 \div \triangle = 2 \text{ あまり } \square$$

$$24 \div \triangle = 3 \text{ あまり } \square$$

その数 ( 7 )      あまり ( 3 )

- ⑤ ③で答えた数でわると、いつも6あまるのは、何曜日の数でしょうか。

( 日曜日 )

|       |            |
|-------|------------|
| 学 年   | あまりのあるわり算⑧ |
| 3年ふく習 |            |

年 組 名前

---

- 1 50個入りのあめをかってきました。何個か食べた後、ふくろに分けようと思いました。ひとつのふくろに5個ずつ入れていくと、2個あまります。ひとつのふくろに7個ずつ入れていくと、4個あまります。あめは、ぜんぶでいくつありますか。

この問題を解くために、ひろしさんは次のように考えました。

5個ずつ入れていくと、2個あまるのだから、5の段に2をたして、  
7、12、17、22、27、32、37、42、・・・  
7個ずつ入れていくと、4個あまるのだから、7の段に4をたして、  
11、18、25、32、39、46、53・・・

どちらの入れ方でも入れることができるのは、32です。  
答え、32個

この考え方で、次の問題をこたえます。

あいているところをひろしさんのように書きましょう。

あめがあります。

ひとつのふくろに4個ずつ入れていくと、3個あまります。  
ひとつのふくろに7個ずつ入れていくと、3個あまります。  
あめは、ぜんぶでいくつありますか。

4個ずつ入れていくと、\_\_個あまるのだから、\_\_の段に\_\_をたして、

7個ずつ入れていくと、\_\_個あまるのだから、\_\_の段に\_\_をたして、

どちらの入れ方でも入れることができるのは、\_\_です。  
答え、\_\_個

|       |            |
|-------|------------|
| 学 年   | あまりのあるわり算⑧ |
| 3年ふく習 |            |

## あまりのあるわり算⑧

- 1 50個入りのあめをかってきました。何個か食べた後、ふくろに分けようと思いました。ひとつのふくろに5個ずつ入れていくと、2個あまります。ひとつのふくろに7個ずつ入れていくと、4個あまります。あめは、ぜんぶでいくつありますか。

この問題を解くために、ひろしさんは次のように考えました。

5個ずつ入れていくと、2個あまるのだから、5の段に2をたして、  
7、12、17、22、27、32、37、42、・・・  
7個ずつ入れていくと、4個あまるのだから、7の段に4をたして、  
11、18、25、32、39、46、53・・・

どちらの入れ方でも入れることができるのは、32です。

答え、32個

この考え方で、次の問題をこたえます。

あいているところをひろしさんのように書きましょう。

あめがあります。

ひとつのふくろに4個ずつ入れていくと、3個あまります。

ひとつのふくろに7個ずつ入れていくと、3個あまります。

あめは、ぜんぶでいくつありますか。

4個ずつ入れていくと、3個あまるのだから、4の段に3をたして、  
7、11、15、19、23、27、31、35、39、・・・

7個ずつ入れていくと、3個あまるのだから、7の段に3をたして、  
10、17、24、31、38、45、・・・

どちらの入れ方でも入れることができるのは、31です。

答え、31個